

富岡鉄斎生誕 190 年 —池大雅没後 250 年によせて—

鉄斎の富士

2026 年 11 月 10 日 (火) ~ 12 月 13 日 (日)



傑作《富士山図》屏風、宝塚で8年ぶりの公開。



富士山図 富岡鉄斎筆 明治 30 年（宝塚市指定有形文化財）

お問い合わせ先

鉄斎美術館

担当：細里わか奈

〒 665-0837

兵庫県宝塚市米谷字清シー番地 清荒神清澄寺山内

Tel.0797-84-9600 Fax.0797-84-6699

tessaimuseum@kiyoshikojin.or.jp

鉄斎美術館公式サイト

https://www.kiyoshikojin.or.jp/tessai_museum/

鉄斎美術館公式 X

@tessai_museum



富岡鉄斎生誕 190 年—池大雅没後 250 年によせて—

鉄斎の富士

富岡鉄斎（1836～1924）は明治 8 年（1875）、生涯でただ一度の富士登山を果たし、数え 89 歳で没するまで、富士を主要な画題の一つとして描き続けました。六曲一双の画面に遠望図と頂上図を配した《富士山図》は、その画業の集大成ともいえる作品であり、近代美術史においてもひととき異彩を放つ傑作です。

本展では、多様な構図や技法によって表現された富士山図の数々を中心に、富士登山の様子を記録した旅行記や描く際に参考とした資料も展示し、「万巻の書を読み、万里の路を行く」ことで培われた富士へのまなざしをご紹介します。また、鉄斎は江戸時代の文人画家・池大雅（1723～76）が描いた富士を高く評価し、大きな関心を寄せました。大雅の没後 250 年を記念する本展では、大雅の作品を臨摸した粉本をはじめ、鉄斎が蒐集した『池大雅家譜』や大雅所用の古筆などの関連資料もあわせて展示します。鉄斎による大雅研究の深まりと、その敬慕の軌跡をご覧ください。

開催概要

展覧会名：鉄斎の富士—池大雅没後 250 年によせて—

会場：鉄斎美術館 本館「聖光殿」

会期：2026 年 11 月 10 日〔火〕～12 月 13 日〔日〕

開館時間：午前 10 時～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）

休館日：月曜日（但し 11 月 23 日は開館、翌 24 日休館）

入館料：一般 600 円、高大生 400 円、小中生 200 円

※ 65 歳以上の方、障害者手帳を提示の方は各々半額とします。

※ 11 月 23 日（月祝）は「関西文化の日」として入館無料です。

関連イベント

■学芸員による展示説明会

11 月 21 日、11 月 28 日、12 月 12 日 各土曜日 午後 1 時 30 分より（予約不要）

■関西文化の日

11 月 23 日（月祝）は「関西文化の日」として入館無料です。

当日は清荒神清澄寺境内で秋の茶会（野点席）を開催しています。

日時・場所：10 時～15 時 清荒神清澄寺山内 史料館前広場

お茶券：1 枚 500 円（お菓子付き）

■鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画

第 12 回聖光文庫文化講座「富岡鉄斎と頼山陽」

講師：谷口 匡氏（京都教育大学教授）

日程：2026 年 12 月 6 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時

会場：宝塚市立中央図書館 集会室 ※聴講無料・要予約

申込：0797-84-6121 ※2026 年 11 月受付開始

■共催企画展「名勝への旅—江戸・明治の絵図と摺物—」

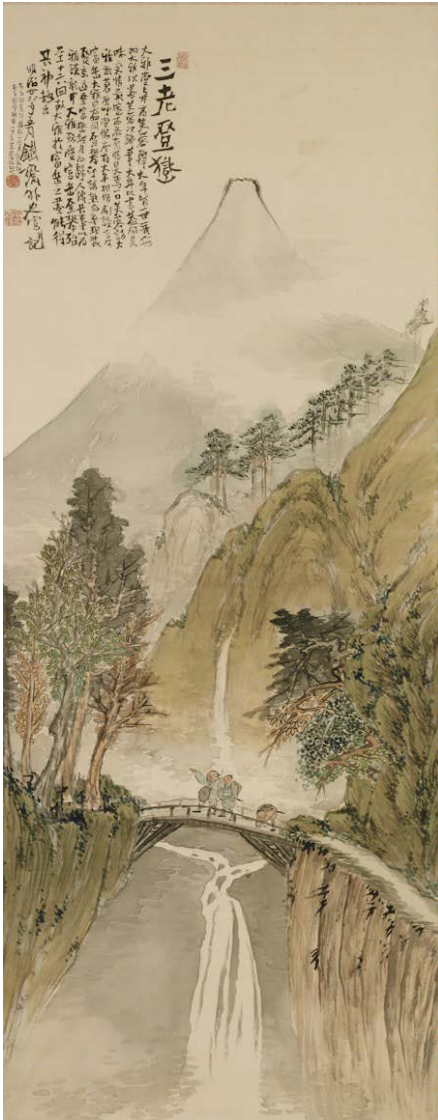
会期：2026 年 12 月 6 日（日）～2027 年 2 月 14 日（日）

会場：宝塚市立中央図書館 聖光文庫 ※入場無料

広報画像を希望される方は、担当あてに FAX またメールにてお申し込みください。



富士山図 1924 年 89 歳



三老登嶽図 1901 年 66 歳



社頭暁景図 1921 年 86 歳



浮島原晴景図 1920 年 85 歳



大雅堂所用古筆



鎮国山帖（部分）1878 年 43 歳